

平成23年度
9月追加補正予算(案)のポイント

平成23年10月17日



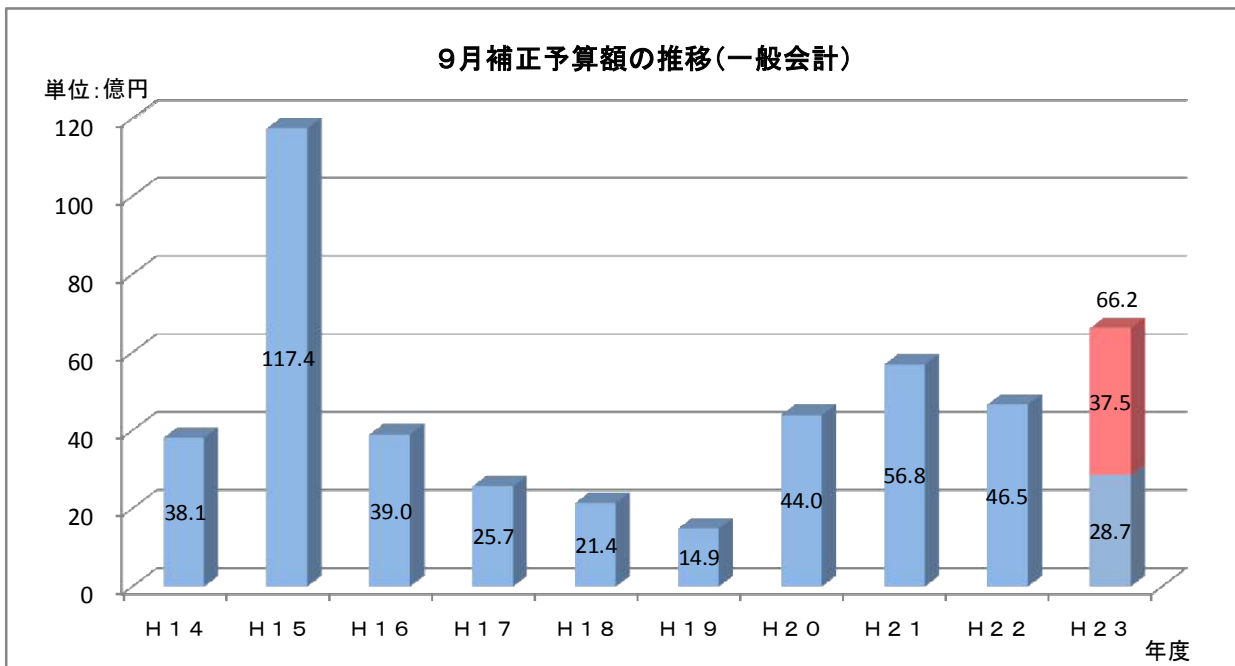
平成23年度9月追加補正予算(案)のポイント

1 予算(案)の規模

- ★一般会計の追加補正予算の規模は約37億5千万円で、先に提案した補正予算額との合算額は約66億2千万円。前年度と比較すると約19億6千万円の増加。
- ★今回の追加補正予算は、台風12号(9月2日～5日)、台風15号(9月21日)により被害を受けた道路、河川、農道等の災害復旧にかかる経費を計上した。
- ★特別会計の予算規模は約2千万円で、台風15号により被害を受けた農業集落排水処理施設の災害復旧にかかる経費を計上した。先に提案した補正予算案との合計額は約7億4千万円となり、前年度と比較すると約7億円の増加。

(単位:千円)

区分	平成23年度 9月補正予算額			平成22年度 9月補正予算額	増減額	増減率(%)
	(当初提案分)	(追加提案分)	累計			
一般会計	2,867,316	3,751,130	6,618,446	4,654,535	1,963,911	42.2
特別会計	726,238	17,000	743,238	41,170	702,068	1,705.3
企業会計	1,100,459	0	1,100,459	0	1,100,459	皆増
合計	4,694,013	3,768,130	8,462,143	4,695,705	3,766,438	80.2



※平成20年度以前は、合併前の各団体の数値を合算したものである。

2 予算(案)の財源

- ★特定財源としては、国庫支出金、県支出金、市債を財源とした。
- ★一般財源としては、平成22年度の決算剰余金(繰越金)を財源とした。

3 主要事業のポイント

災害復旧(台風12号、15号)

3,768,130 千円

(一般会計 3,751,130千円)
 農業集落排水
 事業会計 17,000千円

平成23年9月2日から5日にかけての台風12号、9月21日の台風15号の豪雨、暴風及び高波により被害を受けた施設の復旧。

(被害状況)

- ・主に井川、梅ヶ島、玉川、両河内地区などの中山間地域において道路、農道、林道に多大な被害
- ・安倍川河川敷において、上流の与一から下流の下川原にかけて広範囲に緑地、スポーツ広場に被害

(一般会計)

(単位:千円)

事業名	概要	金額
1 道路橋りょう災害復旧事業	主要地方道南アルプス公園線ほか230路線(路肩崩壊、法面崩壊等の復旧)	2,366,650
2 河川災害復旧事業	有東木沢川ほか52河川(護岸損壊、河道閉塞等の復旧)	309,180
3 農業用施設災害復旧事業	農道貝伏宝窪線ほか76路線、水路17路線(路肩崩壊、崩土等の復旧)	339,600
4 林道災害復旧事業	林道豊岡梅ヶ島線ほか49路線(路肩決壊、法面崩落等の復旧)	202,600
5 治山災害復旧事業	<small>とずらさわ</small> 清水区葛沢ほか9か所(倒木、法面崩壊等の復旧)	22,600
6 漁港災害復旧事業	用宗漁港海岸緩傾斜護岸(崩壊護岸の復旧) 用宗漁港海岸第8潜堤(緩傾斜護岸保全のための潜堤設置) 西倉沢漁港(堆積土砂の浚渫)	128,000
7 公園災害復旧事業	安倍川緑地(堆積土砂の撤去等)	60,000
8 体育施設災害復旧事業	安倍川河川敷スポーツ広場 辰起町、松富ほか13広場(堆積土砂の撤去、整地等) 由比川河川敷スポーツ広場ほか9施設(防球ネット復旧等) 安倍の大滝ほか2ハイキングコース(木橋修繕等)	322,500
計		3,751,130

(農業集落排水事業会計)

(単位:千円)

事業名	概要	金額
9 農業集落排水事業	平野処理施設ほか3か所(水没した機械設備等の修繕)	17,000

1 道路橋りょう災害



(主)梅ヶ島温泉昭和線



(主)南アルプス公園線



(一)三ツ峰落合線



(一)大向福土線

2 河川災害



有東木沢川



西河内川

3 農業用施設災害



農道具伏宝窪線



農道井川梅地線

4 林道災害



林道豊岡梅ヶ島線

5 治山災害



とすらさわ
葛沢地区

6 漁港災害



用宗漁港緩傾斜護岸



西倉沢漁港

7 公園災害



安倍川緑地(向敷地)

8 体育施設災害



安倍川河川敷スポーツ広場(松富)

9 農業集落排水処理施設



平野農業集落排水処理施設